

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
建築学科											
建築史											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	天野 奈緒			実務 経験	有	職種	建築設計				
授業概要											
建築様式を系統的に学び・美意識の変遷、デザインと建築技術の関係を理解します。											
到達目標											
次の3点を到達目標とする。①西洋建築の建築様式を習得する。②日本建築の建築様式を習得する。③全体を通じ、建築と人の成り立ちの根源から現在に至るまでの流れと、地域・宗教・文化・民族・生活などと建築の関係を理解する。											
授業方法											
建築の歴史や様式を系統的に学び、美意識の変遷、デザインと社会的な動向、建築技術との関係を理解する。原則として教科書に沿って講義を進め、ポイントを理解するためVTRなどを有効的に使用する。											
成績評価方法											
授業態度、平常点、期末テストなどを総合的に判断する											
履修上の注意											
授業には集中して取り組み、授業ノートを必ずとること。出席は自己管理して出席不足にならないようにすること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。日本工学院 授業心得（学生用）を守ること。											
教科書教材											
コンパクト版 建築史 日本・西洋 彰国社											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション：建築史の授業概要について理解する。										
第2回	古代オリエント・エジプト・古代ギリシャの建築様式について理解する。										
第3回	古代ローマ・初期中世の建築様式について理解する。										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
建築学科	
建築史	
第4回	ロマネスク建築・ゴシック建築の建築様式について理解する。
第5回	ルネサンス建築の建築様式について理解する。
第6回	バロック建築の建築様式について理解する。
第7回	18・19世紀の建築の建築様式について理解する。
第8回	20世紀の建築の建築様式について理解する。
第9回	縄文～平安（寺院・神社）の建築様式について理解する。
第10回	飛鳥～平安（宮殿・住宅）の建築様式について理解する。
第11回	中世 鎌倉～室町の建築様式について理解する。
第12回	近世 桃山～江戸の建築様式について理解する。
第13回	近代～現代の建築様式について理解する。
第14回	誕生から現代までの建築様式について理解する。
第15回	全体のまとめ、期末試験対策について理解する。